

リハビリテーション部 紹介

Hopeful Therapy for Active Life

一人ひとりの人生に生きる喜びと勇気、希望を届ける



ホームページも
チェック



リハビリテーション部門で大切にしていること

- ①おのぼりクリニックの一員であることに誇りを持ち、患者さん・スタッフをリスペクトし、誠実に仕事をする。
- ②相互理解を深め、失敗を恐れずにトライする。
- ③患者さん、スタッフの向上のために努める
- ④基礎学問をおろそかにしない。
- ⑤患者が良くなる方法は、様々な方法を検討・実施する。

おのぼりクリニック 院長 尾登 誠 先生



患者さんと君たちのためにできること

当クリニックは、「患者さんに希望を届ける」ことをミッションとしています。プラグマティズムの考えを基本としており、患者さんを良くする方法には、拘りをももちません。従って、様々なイノベーションがリハビリ現場で生まれています。イノベーションの最も簡単な方法は、最も離れたものを合わせてしまう弁証法です。武術の身体技術やスポーツ選手向けのトレーニングを障害がある患者さんに応用するのも、臨床心理士のトラウマ除去技法を不安で荷重のかけられない外傷後の患者さんに応用するのも、アドラー心理学や仏教の考え、サルトルの哲学を痛みの強い患者さんに応用するのもイノベーションです。

これらイノベーションのためには、基本技術を磨くことと多彩な思考方法を身につけることが必要です。その環境をスタッフに提供することも、当クリニックではミッションに掲げています。

しかし、患者さんを最も良くするものは、実はセラピストの技術や思考だけではありません。「治療者自身が最も良い薬」であり、人格を磨くことが君たちの将来最も必要なことです。当クリニックで、良い友人、良い先輩と共に良い環境で学び合い、人格を高めあった、将来、どんな環境でも自信をもって活躍できるセラピストを目指してください。